

スモール ビジネス向けの クラウド対応ソリューション



Windows Server 2012 R2 Essentials は手頃な価格のサーバー ソリューションで、マルチサーバー環境のプライマリ インフラストラクチャとして使用できます。

この製品は、社内の IT スキルが限られた組織で従業員が容易に展開および管理できるように設計されています。

スモール ビジネスは、アプリケーションをオンプレミスで実行することに加えて、データ保護を強化する Windows Azure Backup、電子メールとコラボレーション機能を提供する Office 365 を始めとする多くのクラウド ベースのアプリケーションおよびサーバーを活用することができます。

スモール ビジネスは、リソースを IT の管理ではなく、コア ビジネスに集中したいと考えています。テクノロジーは、ビジネスの生産性を向上させる必要があります。場所とデバイスに制限されることのない容易なアクセスを提供する必要があります。データを保護する必要があります。そして、クラウド統合への容易なパスを提供する必要があります。そして、Windows Server 2012 R2 Essentials はビジネス テクノロジーを簡素化します。

Windows Server 2012 R2 Essentials

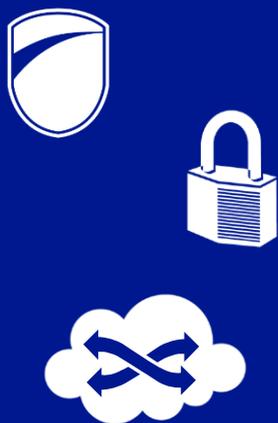
Windows Small Business Server Essentials の最新バージョンである Windows Server 2012 R2 Essentials は、最大 25 人のユーザーと 50 のデバイスを有するスモール ビジネス向けに設計された柔軟で使いやすく手頃な価格のサーバー ソリューションです。Windows Server 2012 R2 Essentials は 1 台目のサーバーとして理想的ですが、スモール ビジネスのマルチサーバー環境のプライマリ サーバーとして使用することも可能です。

Windows Server 2012 R2 Essentials では、社内のアプリケーションと情報を保護、一元化、および整理することに加えて、場所に制限されることなく実質的にあらゆるデバイスを使用してアプリケーションと情報にアクセスすることができます。アプリケーションへのアクセスおよびアプリケーションのデータを保存する場所を容易に制御できるので、データの盗難や保護されていないデバイスからのデータ損失のリスクを削減することができます。一方で、従業員は、自分にとって最も使いやすいデバイスを使用することができます。

データの保護

Windows Server 2012 R2 Essentials は、多くの新機能および強化機能を活用して、以下のような堅牢なデータ保護機能を提供します。

- シンプルなウィザードを使用して構成されるサーバー バックアップは、サーバーに格納されているすべてのデータおよびアプリケーションを保護するために役立ちます。これまで、バックアップは外付け USB ハード ドライブなどのローカル デバイスに作成されていましたが、Windows Azure バックアップなどのクラウド ベースのバックアップ サービス (オプション) を活用して、さらに高い保護を提供することが可能になりました。
- クライアント コンピューターのバックアップは、Windows Server 2012 R2 Essentials 環境に接続された各 PC で毎日実行するよう構成され、バックアップ データはサーバーに一元的に格納されます。この自動化された保護により、障害が発生したハード ドライブを交換する場合や古いハード ディスク ドライブからアップグレードする場合と同様に、個々のファイルおよびフォルダーだけでなく、PC 全体も復元することが可能になります。
- 個人のデータは、Windows 8 クライアントのファイル履歴という新機能で容易に保護できます。この機能は、Windows Server 2012 R2 Essentials サーバーから一元的に構成および管理できます。ファイル履歴を使用すると、ユーザーは、間違っして削除したファイルや上書きしたファイルを管理者の支援を必要とすることなく容易に復元できます。



安全なリモート アクセス

Windows Server 2012 R2 Essentials には、ファイルとフォルダーへのリモート アクセス、オフィスの PC への接続と LOB およびその他のアプリケーションの実行、そしてプラットフォーム管理タスクへのアクセスを実現する多くのオプションが装備されています。

- リモート Web アクセス (RWA): Windows Server 2012 R2 Essentials をインストールすると自動的に作成される Web サイトです。RWA を使用すると、ユーザーおよび管理者は Web ブラウザーを使用してファイルとフォルダー、クライアント コンピューター、および環境で実行しているサーバーに安全にアクセスできます。
- Windows 8 および Windows 8 RT 用の My Server アプリ: これは、デスクトップ、ラップトップ、およびタブレット デバイスで実行できます。このアプリでは、最新のタッチ操作でファイルとフォルダーにアクセスすることに加えて、簡易な管理タスクを実行することも可能です。
- Windows Phone 7 および Windows Phone 8 用の My Server アプリ: Windows 8 アプリと似たエクスペリエンスを提供し、ファイルとフォルダーへのアクセスおよび簡易な管理タスクを実行するモバイル モバイル オプションを装備しています。

統合されたクラウド サービス

Windows Server 2012 R2 Essentials は、アプリケーションが実行している場所 (オンプレミスまたはクラウド) に関係なく、シームレスなエクスペリエンスを提供します。クラウド ベースのサービスには次のようなものがあります。

- メッセージング、コラボレーション、コミュニケーション、および生産性アプリケーションのための Office 365 との統合。Windows Server 2012 R2 Essentials と組み合わせた場合、ユーザー アカウントを作成するだけで、関連付けられたメールボックスが自動的に作成されます。ユーザーのパスワードは Windows Server 2012 R2 Essentials サーバーと Office 365 サービスの間で同期されるので、ユーザーは、ローカルのリソースにアクセスする場合でもクラウド ベースのリソースにアクセスする場合でもシームレスなシングル サインオンを行うことができます。

Windows Azure Backup との統合により、ビジネス クリティカルなデータを安全なオフサイト データセンターに保存するクラウド ベースのサービスでローカル サーバー バックアップを補完できます。



評価版

Windows Server 2012 R2 Essentials の機能を体験してください。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/windows-server-essentials/windows-server-2012-r2-essentials.aspx>